

2025日本万国博覧会の大阪誘致に関する決議

国際博覧会（万国博覧会）は、人類が抱える地球的規模の課題に対し、世界からの知恵を一堂に集めることで解決方策を提言する場であり、新しい時代を生きる知恵を広く発信することにより世界と日本の平和的発展に大きく寄与することが期待されています。

本年4月、政府において、2025年国際博覧会の大阪誘致について閣議了解が行われ、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとした国際博覧会の開催についての書簡をBIE（博覧会国際事務局）へ提出し、立候補が行われたところです。

国際博覧会の大阪での開催は、古くから人々の英知により新たな技術を生み出し、文化、産業の両面から国内外をリードしてきた大阪から、世界中の人々の健康に関するさまざまな課題を克服し、人類の未来に向けてよりよい生活を送ることができる新しいモデルを提案することや、それを広く世界に発信するという点において大変意義があるものです。

また、新たな観光や産業のイノベーションが期待できるなど、大きな経済効果をもたらすとともに、全世界に向けて大阪の存在感を示す絶好の機会ともなり、市民の健康増進や地域振興にも寄与するなど、都市の活性化、市民生活の向上も期待できます。

よって、本市議会は、大阪での国際博覧会開催の意義に賛同し、大阪府が財源と責任を明確にすることによって、その実現に向け、大阪府、大阪市や経済界とともに、積極的に取り組んでいきます。

以上、決議します。

平成29年6月26日

枚 方 市 議 会

〈送 付 先〉

大 阪 府 知 事

大 阪 市 長

経 済 産 業 大 臣